



全ての国民に「命を守るひと部屋」 の確保を目指して

室温18℃を下回る住宅に住んでいると、心身が休まらない、寿命に影響するとWHOが発表。海外ではイギリスが熱心に推進しております。日本においては、ひと部屋から心身が休まるシェルターとしての「健康省エネルギー」づくりをスタート、国・自治体の補助金活用により20万円程度の負担で「ひと部屋断熱」も可能になります。金銭的余裕のある方だけではなく、全ての国民に「命を守るひと部屋」の確保について、消費者／中央省庁／地域行政／医療・建築有識者／関連事業者と一緒に考えます。

●「命を守るひと部屋」シンポジウム in 兵庫・神戸●

日時 11月23日(土祝) 13時30分～16時30分

※参加費無料・オンライン参加併用

会場 ANCHOR KOBE/アンカー神戸 イベントスペース

神戸市中央区加納町4丁目2番1号 神戸三宮阪急ビル 15階 ※3階 案内スタッフがいます。
(阪急神戸三宮駅 2階 東改札口切符売り場を右に曲がり、神戸三宮阪急ビル オフィス入口 上り用のエスカレーターで3階へ、右側の自動ドアを入り、エレベーターで15階へ)



※申込はコチラ(フォーム・QR)から <https://forms.gle/HDv4tWHcKZb4a1Fk8>

■開催内容■

主催者挨拶：目的 (一社)日本住宅リフォーム産業協会 理事 矢島 一
共催・開催地挨拶 神戸市 建築住宅局 根岸 芳之 局長

開催メッセージ紹介 総務大臣 松本 剛明 衆議院議員 (司会代読予定)

1・関係省庁からの関連政策報告 ※オンライン・動画再生による参加※

厚生労働省 健康・生活衛生局 松岡 輝昌 健康課長

国土交通省 住宅局 松野 秀生 住宅生産課長

環境省 地球環境局 吉野 議章 地球温暖化対策課長

2・有識者講演

講演1 住環境の性能と健康との関係 (北海道 礼文町 改修調査を含めて)
慶應義塾大学 名誉教授 伊香賀 俊治 氏 (前日本建築学会 副会長)

講演2 健康と住環境の関係
聡伸会 今村医院 理事長 今村 聡 氏 (前日本医師会 副会長)

講演3 健康長寿・脱炭素社会におけるこれからの住まい
近畿大学 建築学部 教授 岩前 篤 氏 (近畿大学 副学長)

3・パネルディスカッション 『住環境による健康・省エネ・地域創生効果を考える』

司会・進行) (一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之 氏

兵庫県医師会 理事 / (一社)神戸市垂水区医師会 会長 久保 清景 氏

神戸市 建築住宅局 政策課 企画担当課長 松添 高次 氏

(一社)日本住宅リフォーム産業協会 ジェルコ 理事 矢島 一

主催：(一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCO ジェルコ(担当：相馬・岩瀬)

〒104-0032東京都中央区八丁堀3-7-1宝ビル本館5F TEL：03-5541-6050 FAX：03-5541-0127

共催：神戸市 / (一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議 / NPOひょうご安心リフォーム推進委員会

後援：兵庫県

※主催者ジェルコお問合せメール (相馬 y-soma@jerco.gr.jp)